昭和三年五月改正

●日本海員組合綱領

一、我等ハ我國特異ノ國情ト國民性ニ立脚シ勞働組合主義ニ基ツキ民族性及人間性ノ全面的把握ヲナシ正義ト自由ノ確保ヲ期ス

二、我等ハ合理公正ナル經濟的竝ニ政治的行動ヲ通シテ無產階級ノ解放ヲ期ス

三、我等ハ勞働團體ノ組織團結ノ威力ヲ以テ海上勞働大衆ノ生存權ノ徹底的確立ヲ期ス

●日本海員組合規約

第一章 名稱及位置

第一條 本組合ハ日本海員組合ト稱ス

第二條 本組合ハ本部ヲ神戶ニ支部出張所ヲ必要ノ地方ニ置ク

第二章 組合ノ組織及組合員ノ資格

第三條 本組合ハ法定ノ船員手帖又ハ是レニ該當スル官憲ノ證明書ヲ受有スル海員ヲ以テ組織ス

前項ノ規定ニ該當セサルモノト雖モ本組合幹部又ハ部所員トシテ任命セラレタル場合ハソノ期間中組合員ト同一ノ資格ヲ有スルモノト見做ス

第四條 前條記載ノ船員手帖及ヒ證明書カ法定有効期間ヲ滿了セシ後ト雖モ本人ニ於テ海員廢業ノ意思表示ノ手續ヲ爲サヽル限リ引續キ組合員タル資格ヲ有スルモノトス

第五條 組合員ハ(一)死亡(二)廢業又ハ脱退(三)除名處分ニ依リ其資格ヲ失フ

第三章 組合ノ目的

第六條 本組合ハ勞働條件ノ維持及改善、生活ノ安定、政治的竝ニ社會的地位ノ向上、組合員共同福利ノ增進ヲ圖ルヲ以テ目的トス

第七條 本組合ハ前條ノ目的ヲ達スル爲メ左記事業ニ必要ナル一切ノ運動ヲ行フ

一、船員職業紹介ニ關スル事項
二、海員宿泊所經營ニ關スル事項
三、機關雜誌及新聞紙發行ニ關スル事項
四、組合員共濟ニ關スル事項
五、購買又ハ消費組合ニ關スル事項
六、勞働契約ノ履行監視ニ關スル事項
七、勞働爭議ニ關スル事項
八、勞働法制ニ關スル事項
九、其他必要事項

第四章 組合規律

第八條 組合員ハ職業ニ對スル自尊心竝ニ責任觀念ヲ涵養シ人格ノ向上ニ努メ團體精神ヲ鍛練シ一致協力固ク組合ノ規律ヲ嚴守シ節制的行動ヲ以テ一貫スヘシ

第九條 組合員ハ不穩ノ宣傳又ハ術策ヲ弄シ組合ノ動搖及攪亂ヲ企テ組合ノ規律統制ヲ無視シテ輕擧妄動シ組合ノ信用ヲ傷ケ組合事業及運動ヲ妨害スヘカラス

第五章 組合員ノ義務

第十條 組合員及第三條第二項ニ該當スル者ハ加盟金トシテ金壹圓及組合費トシテ毎月金壹圓ヲ組合ニ納入スル義務ヲ有ス

加盟手續ハ別ニ之ヲ定ム

第十一條 前條ノ組合費ハ休職中ニシテ收入ナキモノハ就職スルマテ納入ヲ延期シ若クハ事情ニヨリ之ヲ免除スルコトアルヘシ

但シ評議員ノ組合費ハ此ノ限リニアラス

第十二條 受入タル加盟金及組合費ハ之ヲ返還セス

第六章 組合役員

第十三條 本組合ニ左ノ役員ヲ置ク

組合長一名、副組合長一名、評議員四百名

組合長、副組合長ノ任期ハ三ケ年トシ評議員ノ任期ハ二ケ年トス

組合長、副組合長及評議員ハ總會ニ於テ之ヲ選擧ス

其任期中辭任又ハ其他ノ事由ニ依リ缺員ヲ生シタルトキハ次點者ヲ以テ之ヲ補充ス

但シ補充者ノ任期ハ前任者ノ殘餘任期ヲ以テ滿了スルモノトス

役員ノ任期滿了ノ場合ト雖モ次回ノ改選完了スルマテ引續キ任期中ト見做ス

組合長、副組合長、評議員ノ選擧規則ハ別ニ之ヲ定ム

第十四條 本組合ニ左ノ部門ヲ設ケ各部ニ部長一名部員若干名ヲ置ク

組織部、政治部、調査部、教育出版部、國際部、會計部

各部長及部員ハ其ノ擔任事務ニ對シ責任ヲ負フモノトス

各部長及部員ハ第三十三條規定ノ幹部會ノ詮衡ニヨリ評議員會ノ決議ヲ經テ組合長之ヲ任命ス

組織部長ノ候補者ノ選定ハソノ部ノ互選ニヨル

但シ、緊急ヲ要スルトキハ幹部會ノ詮衡ニヨリ組合長是ヲ任命シ評議員會ノ事後承認ヲ受クルコトヲ得

部長及部員ハ他部ヲ兼ヌルコトヲ得

第十五條 本組合ニ顧問若干名ヲ置ク

顧問ハ幹部會ノ詮衡ニヨリ評議員會ノ承認ヲ經テ組合長之ヲ推薦ス

第十六條 各船内ニ於テ甲板部、機關部、司厨部ニ船内幹事各一名ヲ置ク

船内幹事ハ各部組合員ノ互選ニ依リ之ヲ定ム

組合ハ之ニ對シ選任狀ヲ交附ス

第十七條 船内幹事下船シタルトキハ自然退任者ト看做シ同一ノ手續ニ依リ後任者ヲ定ム

各部員ニ解任ノ必要ヲ生シタルトキハ幹部會及評議員會ノ承認ヲ經テ組合長之ヲ執行ス

第十八條 組合長ハ本組合ヲ代表シ組合一切ノ業務ヲ統管ス副組合長ハ組合長ヲ補佐シ組合長事故アルトキハ之レニ代ル

副組合長事故アルトキハ各部長ニヨリテ互選セラレタルモノ之ニ代ハル

第十九條 組織部長ハ部員ト共ニ組合業務上必要ナル宣傳情報、交渉、監視及組合運動ニ關スル一切ノ事務ヲ擔任ス

第二十條 政治部長ハ部員ト共ニ組合業務發展ニ必要ナル政治行動ニ關スル一切ノ事務ヲ擔任ス

第二十一條 調査部長ハ部員ト共ニ勞働經濟產業竝ニ社會一般ノ事情ヲ調査シ組合ノ發展充實ニ必要ナル資料ヲ蒐集竝ニ研究ニ關スル一切ノ事務ヲ擔任ス

第二十二條 教育出版部長ハ部員ト共ニ組合發展ニ必要ナル教育出版編輯ニ關スル一切ノ事務ヲ擔任ス

第二十三條 國際部長ハ部員ト共ニ組合業務上必要ナル國際的連絡竝ニ國際問題ニ關スル一切ノ事務ヲ擔任ス

第二十四條 會計部長ハ部員ト共ニ組合業務ニ必要ナル豫算決算ノ作製財產ノ管理組合費及一般金錢ノ出納保管其他會計ニ關スル一切ノ事務ヲ擔任ス

第二十五條 評議員ハ名譽職トス

評議員ハ評議員會ヲ組織シ組合ノ方針行動、人事及業務ニ關スル重要事項ヲ評議シ財產及經濟狀態ヲ監査ス

但シ必要ニ應シ特別委員ヲ設クル事ヲ得

第二十六條 船内幹事ハ名譽職トス

船内幹事ハ船内ニ於テ組合主義ノ宣傳、組合員ノ秩序維持及組合費徵收、組合員ノ異動報告竝ニ當該船舶ト組合間ニ於ケル聯絡事務ヲ擔任ス

船内幹事ハ評議員會ニ出席シ發言權ヲ有ス

第二十七條 顧問ハ名譽職トス

顧問ハ本組合ノ業務ニ關シ重要ナル諮問ニ應シ各會議ニ列席スル事ヲ得

第七章 支部長及出張所長

第二十八條 支部ニ支部長、出張所ニ出張所長ヲ置ク、事務ノ都合ニ依リ其下ニ次席ヲ置クコトヲ得、支部長、出張所長及次席ハ幹部會ノ詮衡ニヨリ評議員會ノ承認ヲ經テ組織部員中ヨリ選定シ組合長之ヲ任命ス

支部長出張所長ノ服務規定ハ別ニ之ヲ定ム